

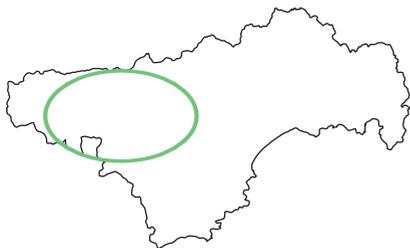
どこか懐かしい

ほっこりとした

鴨川に出会いました。

里山のまち

長狭



鴨川市は、千年以上の長きにわたり「長狭郡(ながさごおり)」という名でした。安房国が誕生した当初からあるこの名の由来は、長く狭いこの地の平野を意とする説と、内房と外房をつなぐ長い道のりを経て麻を運んでいたという説が残されています。

明治以降、長狭郡は鴨川市と名を変えましたが、地元の人々にとっては、変わらず「長狭」は大切な名。現在は、長狭平野の里山エリアを親しみをこめて「長狭(ながさ)」と呼んでいます。



# 海だけじゃない、



## 山あいの静かな大地 ひらつか

## 千葉県指定名勝 大山千枚田

里山そのものの平塚地区では、毎月第三日曜日に朝市が開かれる。地元でとれた農産物などを、軽トラックの荷台にならべて販売する。二台に並ぶ顔ぶれは、手作りこんにやくや漬物など、どこか懐かしい味がそこにはある。里山の景色の中、地元の人々の明るい笑顔にふれあえる朝市。訪れると、知らず知らずのうちにながほつり豊かななる。

里山似自生する山野草は、この地ならではの味。天ぷらや味噌和えなど、素材の味を活かした支度がおすすめのこと。

すり鉢状の急峻な地形を生かし、大小あわせて三七五枚の田がある。季節ごとに、時間毎に様々な表情を見せる大山千枚田。曲線を描きながら連なる様子を眺めていると、自然を大切に、自然のままに暮らしてきた先人たちの知恵を知る子曰、展望台から八歩下がったところが、この被写体(千枚田)を最高の状態で収められるシャッターポイント。

秋には三千本の松明が柵田の刻線を光で彩る柵田の夜祭が開催される。(開催状況はご確認ください)

こんなにしてきてきな鴨川があるんです。

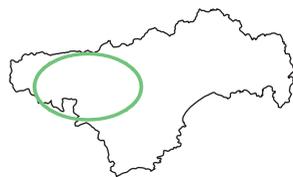


## 長狭米の歴史を今に伝える 主基斎田址公園

明治天皇御即位の儀に奉獻した新穀を収穫した水田。この名譽ある稲作に従事した者は、水田に入る前に必ず身を清めた。そして水田は忌竹に囲まれていたとのこと、靈驗あらたかであったことが想像される。今なお縁あり、地元の酒蔵から明治神宮へ新年のお神酒を奉納している。平成三年に米つくり百選に選定されたことを記念し、ここには米粒の形をした石碑が建立されている。

## 関東三大不動 高蔵山大山寺

関東三大不動のひとつである大山寺の境内からは、長狭から太平洋まで一望できる。檀家のいない寺のため、地区の人々が支え維持している。不動堂の向拝には長狭平野を凝視する、初代伊八作の童が鎮座する。伊八とは、江戸時代中期にこの地に生まれ活躍した彫刻大工で、関東に行ったら波は彫るなど逸話の残る名工である。この童は、当時の長狭の人々が、米作りに必要天水がもたらせるよう寄進し納められた、長狭の守り神である。



## 長狭旅歩マニュアル

「今日は海のことは忘れよう。」

- 1 お天気のいい日は弁当もって。  
駅の売店で駅弁と、水分補給の飲み物を。
- 2 ハイキングはいかが。  
珍しい植物に出会えるかも。
- 3 脚力に自身があるなら、自転車で。  
電動アシスト付自転車で、1日 1台 1500円。
- 4 写真好きの方はカメラ片手に  
『カシャ』
- 5 おみやげは里山の恵みを。  
長狭米や手作り味噌がおすすめ。
- 6 帰りのバスの時刻は要チェック。

### スペシャル編

- 1 主基グラススタジオ (TEL04-7097-1443)  
吹きガラス体験 (要予約)  
オリジナルグラスを作って、1杯飲む。
- 2 鴨川陶芸館 (TEL04-7098-0012)  
師匠に弟子入り、陶芸家気分を味わう。

長狭のいろんなたのしみをみつけてください。

### 【長狭までのアクセス】

JR 外房線「安房鴨川」駅下車。 鴨川日東バス「長狭線」に乗って、長狭平野ど真ん中へ。

大山千枚田を目指すなら、「東京湾フェリー」行にて釜沼下車。 バス停から歩いて20分で千枚田に到着します。

長狭の奥座敷・大山地区を巡るなら、「ひらつか」ハイキングマップがおすすめ。(JR 安房鴨川駅前案内所にて配布中) 車で行くなら、

館山自動車道鋸南保田 IC ~ 県道34号線 ~ ・ ・ ・ 大山千枚田へ。(無料駐車場)

車をとめて、ハイキング。鴨川自然王国を目指すもよし、関東三大不動・大山不動尊を目指すもよし。お帰りは、千枚田から車で10分弱の「みんなみの里」へ。手作り味噌やエコ農産物をお土産に。